

令和6年

第1回八頭町議会臨時会

# あいさつ・提案理由書

令和6年1月31日

## 令和6年第1回八頭町議会臨時会 あいさつ

令和6年第1回八頭町議会臨時会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、令和6年第1回八頭町議会臨時会を招集させていただきましたところ、議員各位には、お揃いでご出席を賜り、ご審議いただきますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

はじめに、令和6年能登半島地震により亡くなられた皆様方に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

政府においては、能登半島地震を大規模災害復興法に基づく「非常災害」に指定し、早期の復旧・復興を進めているところであります。不安な日々を過ごしておられる被災地の皆様方の生活が、一日も早い平穏な日常に戻れるよう、早期の復旧・復興を願うものであります。

本町では、鳥取県、県内市町村と連携のもとに、石川県志賀町での災害支援活動に職員を派遣いたしておりますし、今後も要請に基づき、物資の支援をはじめ職員を順次派遣する予定としております。

また、各庁舎に義援金箱を設置しておりますので、町民の皆様方の温かいご支援をお願いできればと考えております。

さて、令和5年度も残すところ、あと2箇月余りとなりました。

国の第1次補正予算で成立した住民税非課税世帯に対する7万円の給付金につきましては、年末年始の生活支援の一助となるよう昨年末に支給させていただいたところであります。

また、町としましても昨年末、5回目となります「生活応援商品券事業」を実施しております。使用期限が2月10日までとなっておりますので、期限までにご使用をお願いしたいと思います。使用の状況につきましては、概ね順調に使用していただいていると伺っておりますが、食料品・燃料費等が値上がりする中で、家計への支援と地域経済の活性化につながるものと期待しているところであります。

次に新春の行事であります。

1月も本日までであります。1月3日には議員各位にもご出席を賜り、「はたちのつどい」を挙げていたしました。コロナの5類感染症への移行により行動制限のない式典には、スーツ姿や華やかな振り袖姿の若者110名が出席し、久しぶりに会う友人と和やかな時間を過ごしていただきました。

1月7日には、郡家地域を会場に町消防団の「出初め式」を行い、今年1年の無火災、無災害を祈願し、決意を新たにしたいと考えております。

そして、2月10日には、令和5年度「八頭町表彰式」を挙げて、自治の振興、社会貢献など、各般にわたり八頭町の発展に寄与されました皆様方を表彰させていただきたくしておりますので、議員各位のご出席をお願いいたします。

さて、国においては、1兆5,717億円余となる令和6年度当初予算が令和6年1月16日に閣議決定され、1月26日召集の通常国会で年度内の予算成立に向け、審議される予定となっております。国の当初予算編成の中での制度改正、定額減税やこども子育ての政策などに注視し、町の令和6年度の当初予算編成に取り組んでいかなければならないと考えております。

現在、編成作業を行っております令和6年度当初予算について少し触れてみますと、歳入では、地方交付税は算定費の増加などがあり、前年より若干の増加を見込み、町税につきましては、住民税の定額減税の影響、評価替えに伴う固定資産税の減少が見込まれる状況です。

歳出におきましては、社会保障費をはじめ扶助費の増加が顕著でありますし、ハード事業では継続費としております郡家東小学校改修工事、公共施設の解体等の工事費が増加となる見込みであります。

また、令和5年8月に発生しました台風7号による豪雨災害に対しまして、速やかな復旧に取り組んでいるところであります。

いずれにいたしましても財政が厳しい中で、様々な行政課題への対応をし、財政状況を見極めながら、令和6年度当初予算編成を行いたいと考えておりますので、議会はもとより町民の皆様方のご理解とご協力を、よろしくをお願いいたします。

本日提案いたします案件は、補正予算1件の1議案であります。

充分なるご審議をお願いいたしますとともに、本年が議員各位、また町民の皆様方にとりまして、幸多い年でありますことを心からご祈念申し上げまして、令和6年の初議会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。

## 令和6年第1回八頭町議会臨時会 提案理由

### 議案第1号

#### 令和5年度八頭町一般会計補正予算（第9号）

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ、1億1,630万6千円を減額しようとするものです。

歳入の主なものを申し上げます。

国庫支出金として、公共土木施設災害復旧費国庫負担金、2,400万円余、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、4,450万円余の追加です。

県支出金は、林道施設災害復旧費県補助金、3,380万円余、農地農業用施設災害復旧費県補助金、1億7,290万円余を増額しております。

町債につきましては、中学校施設整備事業債、1,660万円を追加し、農地農業用施設災害復旧事業債、3億9,410万円を減額いたしました。

次に歳出を申し上げます。

民生費では、住民税均等割世帯に7万円、住民税非課税世帯及び住民税均等割世帯のお子さん1人に5万円を給付する、低所得者支援・定額減税補足給付金事業、4,450万円余、土木費は、社会資本整備総合交付金事業を活用して実施いたします道路改良事業、3,750万円、教育費は中学校校舎の屋根防水等改修事業、1,750万円余の追加です。

災害復旧費では、国による査定が終了したことにより、公共土木施設災害復旧費、2,450万円余を増額し、農地農業用施設災害復旧費、2億310万円余を減額しました。

なお、予備費、4,420万円余を減額し、調整しております。